

平成30年度和歌山県職員採用 I 種試験・資格免許職職員採用試験から

第1次試験（筆記試験）が受験しやすくなります！



1. 教養試験の変更点

[対象：全試験区分]

- ① 試験時間が短くなります 2時間30分 → **2時間**
- ② 解答数が少なくなります 50題 → **40題**

区分	出題分野	出題数	解答数	
			平成29年度	平成30年度
選択問題	知識分野（社会科学、人文科学、自然科学）	30題	25題	15題
必須問題	知能分野（文章理解、判断推理、数的推理・資料解釈）	25題	25題	25題
計		55題	50題	40題

2. 専門試験の変更点

[対象：I種のうち一般行政職・警察事務職]

- 事務系の試験区分を受験する場合、**出題分野の選択が可能になります**

平成29年度 (選択不可)	政治学、行政学、憲法、行政法、民法、刑法、労働法、 経済学、財政学、社会政策、国際関係	出題 40題	解答 40題
------------------	--	-----------	-----------



<平成30年度> 申込み時に、次の4科目から1科目を選択

*** 得意の出題分野で受験可能！**

『法律』『経済』は、40題必須（出題分野限定）

『総合A』『総合B』は、60題のうちから自由に40題を選択解答

科目	出題分野	出題数	解答数
『法律』	憲法、行政法、民法、刑法、労働法 ← 35題 経済学・財政学 ← 5題	40題	40題
『経済』	経済原論、財政学、経済史、統計学、経済事情、経済政策 ← 35題 憲法・行政法・民法 ← 5題	40題	40題
『総合A』 (選択型) その他文系向け	政治学、行政学、憲法、行政法、民法、刑法、労働法 経済学、財政学、社会政策、国際関係 教育学、社会福祉概論、社会学概論、心理学概論 ← 追加20題	H29までの 40題 60題	40題 選択解答
『総合B』 (選択型) 理系向け	政治学、行政学、憲法、行政法、民法、刑法、労働法 経済学、財政学、社会政策、国際関係 数学・物理・化学 ← 追加20題	H29までの 40題 60題	40題 選択解答

※ 第2次試験では、専門試験で選択した科目にかかわらず、従来どおり試験区分（一般行政職又は警察事務職）毎に一括して、最終合格者を決定します

★ 平成30年度の採用試験における募集職種（試験区分）や募集人数、試験内容の詳細等は、4月中旬に「和歌山県職員採用 I 種（大学卒業程度）試験・資格免許職職員採用試験案内」で発表予定です。